

# We Love インターネットで見つけたCOOL&FOOLが大集合 Internet People

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんが作るページです。話題のインターネットピープル、こぼれ話、CU-SeeMe大会など、読者の皆さんの投稿と編集部が取材した旬の話題を提供します。投稿分にはダイレクトプラスが発行されます。ジャンジャン投稿して豪華賞品をGetしよう。 **Let's Access!!**

## Gallery デジタルカメラ写真展

読者の皆さんが撮影したデジタル写真を展覧します。写真のテーマは自由です。街で見かけた変なモノ、旅の思い出や自慢の写真などなど、何でもOKです。「おおっ!」と驚く写真、「何だこりゃ」と笑ってしまうような写真が撮影できたら編集部までしどしどお送りください。

## 超ヘビー級のレッスンだ!



『月刊ワッグル』実業之日本社発行  
使用カメラ：オリンパスC-400L



たまたま買ったゴルフ雑誌に...。とにかく恐れいりました。本当にこんなホームページMPEGで作ったら楽しいかも?  
(大和田昭浩)  
データを置いてくれるプロバイダーを探すのが大変そう...。(編集部)



ゴルフのことなら何でもおまかせ「GolfWeb Japan」  
URL <http://www.golfweb.co.jp/>

### 投稿大募集

あなたがデジタルカメラで撮影した画像データを、コメントとともに編集部までお送りください。画像形式はJPEG(推奨)、GIF、TIFのいずれかを使用して、データをメールに添付してお送りください(メール1通につき画像は1つ)。また、撮影に使ったデジタルカメラの機種名も明記してください。

宛先は **ip-box@impress.co.jp**

投稿していただいた方には、もちろん高額ダイレクトプラスを発行します。詳しくは398ページをご覧ください。

# Shouting!



## 今月の高座

岐阜県恵那市が97年4月1日より、無料で、同市内在住者にインターネット接続を開始するという情報が、最近僕が利用しはじめたプロバイダーのホームページに載っていました。

そのプロバイダーでは、同市内のアクセスポイントを廃止するなどの対策をとるそうです。各プロバイダーの経営方針に影響を与えそうですね。

(HISA)



恵那市では、情報化社会をコンピュータがネットワークで結ばれてさまざまな情報が行き来する社会ととらえています。そのような社会では、誰もが情報に接する機会をもつことが、豊かな市民生活を送ることや人材の育成には不可欠です。そこで、インターネットを活用したネットワークをつくり、市内のすべての学校や図書館、市の公共施設を結び、さらに各家庭や事業所などからも

アクセスできるように接続サービスを開始したのです。このサービスの受け付けを開始した4月1日と2日で、計140の方が申し込み書を取りにみえました。今後も市民の皆さんに今まで以上に質の高い行政サービスを提供し、情報化社会に対応できる、世界に目を開いたたくましい市民を育てるため、施策の内容を充実させていきたいと考えています。



恵那市役所総務部企画課情報化推進係の  
柘植さんに聞きました

# Chatting!

## 声を聞かせて

西アフリカのガーナに出張し、プロバイダーと契約しました。初期登録100ドル(US) 1か月45ドル(最低3か月)でした。メール、WWWとも快適で、衛星を使っているとのことでした。ちなみに現在ベルギーに滞在中ですが、ここベルギーよりアクセスは速いし快適でした。CU-SeeMeもできましたよ(ガーナからはうまく画像が送れませんでした、日本からの画像はばっちりでした)。今や、アフリカも遠い国ではなく、身近な国になりつつありますね。

(石川晃一)



最近メーリングリスト(ML)を立ち上げ、あこがれの管理人に就任したものの、トラブルが多くて困っています。メーラーの設定間違いや、コマンドメールの宛先まちがいなどは毎度のことで、MLの趣旨に反した誹謗中傷、私信の混入、非メンバーの投稿など、ある種の紛争やエラーメールの処理に要する時間は

ばかりできません。数千人のメンバーを抱える某MLの管理人の苦労がよくわかります。皆さんML加入時にもらった案内メールはよく読んで、なくさないように保管しときましょね。

(Keisuke Nagatomi)



僕は中学2年生です。そしていつも感じるのはまだまだ小中学生はインターネット上では珍しく思われているということです。確かに僕のようにインターネットを利用しているのは珍しいと思います。でもこれから学校などを通じて一気に増えていくと思います。だから、プロバイダーの皆さんなどには学割や学生向けのコンテンツサービスをもっと多くして欲しいと思います。

(H.KITAMURA)



会社の上司に「会社でインターネットをあま

りしないように」と言われました。個人の契約で回線のみ会社のを利用しているだけ、1回のアクセスなんて10分くらいで月々の支払いも1000~2000円くらいなのに…。うちの会社は、ニフティでファイルのやりとりは行っているのですが、お偉いさんにはインターネットは遊びだと思われています。仕事からパソコンの最新機種とかの情報をリアルタイムで知りたいので、インターネットの情報は大変貴重していたのですが…。頭にきたので、会社のパソコンからWWWブラウザ/メールソフトもすべて削除してしまっ。こんなことでは時代に遅れを取ってしまう。自分の会社ながら情けない1日でした。

(田村和寛)



## 投稿大募集

### Shouting!

- ・声を大にして言いたいこと
- ・に物申す!
- ・に質問

### Chatting!

- ・あなたのインターネット体験記
- ・あなたのまわりで起こったできごと

宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp)

投稿文にはダイレクトプラスを発行します。詳しくは398ページをご覧ください。

## 車とノートパソコンで日本一周旅行中!

Vagabond-man 竹村純二さん



○ 10か月走ったが、ポディーにURLを書いたクルマは1台も見なかった。

Q: そもそもこの旅を始めたきっかけは?

竹村: もともと、1年間かけて、日本を一周したいというのは何年前からあったんです。一昨年会社を作らないかって誘われて、気軽に返事をして、(株)バガボンドというデジタルとかマルチメディアの会社を作ったんです。インターネットカフェの立ち上げとか、コンピュータを使ったアートワークとか、パソコン通信・VAGABOND23の立ち上げとか、CD-ROM作ったりとか、テレビ番組企画など、かれこれ1年くらいそういう仕事に翻弄されていたんです。でも、やっぱりデスクワークは苦手で、ストレスがたまるんですね。1年くらいでそろそろ潮時かなと思って、会社を辞めさせてもらえないかと社長と話しているうちに、日本一周をやってみようかなと思い出したんです。それが96年の初めくらいです。

Q: それから5月の出発までどんな準備をしたんですか?

竹村: だったらそれを仕事にしたらいいと言われて、日本一周にモバイルコンピューティングで仕事を実践するというキーワードを1個つけて、「Vagabond-man」プロジ

ェクトを作ったんです。けっこう経費がかかるので、いろんな企業に企画書を持って行って、クルマはトヨタさんにグランビアというワゴンを、アップルさんにパワーブックを提供していただいて。これで一番お金のかかりそうなところはクリアできたので、最初はエイプリルフールだし4月1日に出発しようと思っていたんですが、準備で少し遅れて、5月20日に東京を出発しました。

Q: モバイルの実験とか、ホームページの準備は、どのくらい前から?

竹村: モバイルの実験はまったくしなかったし、ホームページを立ち上げたのも、スタートの日です。最初の2か月くらいは携帯電話での通信ができなくて、モジュラージャックの使えるISDN公衆電話を探し回っていました。カードモデムも使えなくて、外付けのモデムでやっていました。今は、ほとんど携帯電話で通信して、時々重たいデータを送信するときに、街角のISDNにつないでやっています。

Q: ISDN電話を探すのは大変じゃないですか?

竹村: 今は、どんな田舎に行っても町に1

バガボンドマンこと竹村純二さんは、現在、トヨタの1.5BOXワゴン、グランビアにマッキントッシュ・パワーブック5300cを積んで、365日日本一周の旅の真っ最中。北海道から沖縄まで、名所旧跡を訪ねるばかりでなく、重油流出事故の時にはボランティアとして駆けつけるなど、その模様は、インターネットのホームページで詳細にレポートされている。96年5月20日にスタートして、ゴールを間近にしたバガボンドマンに会いに、3月27日、大分空港に飛んだ。

か所くらいはありますね。最初はニフティサーブのISDNフォーラムから設置リストをダウンロードして検索して、几帳面に翌日の場所を探していましたが、だんだんどこにあるか動物的な勘でわかるようになってくるんです。だいたいある場所は決まっています、一番確実なのはNTTの営業所。小さな町だと、走っているとNTTの鉄塔が見える。そこを目指して走っていかないとあとは駅ですね。

Q: 毎日ホームページを更新したり、原稿を書いたりけっこう時間がかかると思いますが。

竹村: 雑誌の連載原稿は月3本。あと、週1回テレビをやっています。CSのパーフェクTVに「旅チャンネル」というステーションがあるんですけど、そこで画像をインターネットで送って、旅先からの生レポートを10分くらいやっています。それとホームページで、1日3時間から5時間は取られています。夕方過ぎに泊まるポイントを決めて、夜中まではその作業ですね。フォーマットを決めているので、ホームページ作成は時間がかからないんですけど、テキストを書くのが大変です。旅をしているとい

っても、毎日そんなにいろいろなおことがあ  
るわけではないです。みなさんからのメ  
ールで、毎日読んでいただいているんだな  
と思うと、何とか読める文章をと思うんで  
すけど。

Q：メールは毎日どのくらい来ますか？

竹村：1日平均10通くらいです。女性が  
半分くらいで、定期的にくれる人も何十  
人かいます。リアルタイムですつと読んで  
くれている人がいるのはうれしいですね。  
読んだ感想を書いてきてくれる人とか、返  
事を書きたいなという人には、メールを出  
します。全員に返事を出したいんだけど、  
それはちょっと追いつかないですね。メー  
ルを読んで返事を出すのもけっこう時間か  
かるんです。定期的にメールをくれる人  
や情報をくれる人には、うまく都合があ  
うば会うこともあります。

Q：行く先々のテレビ局や新聞や雑誌にも取り  
上げられているそうですね。

竹村：一番すごかったのは、徳島県の県  
庁で記者会見を開いてしまったことだ  
すね。たまたま、県庁の広報が何かに、そ  
ちらに行くんだけど、面白そうな話題があ  
ったら教えてくださいと電話をしたんです  
が、話の流れで、どんな旅をしているんで  
すかと聞かれて、向こうがじゃあという  
ことでセッティングされて、県庁の記者会  
見場みたいところで、テレビ局がカメラ  
抱えてきたり、テレビで見ましたよとい  
うメールがあとから来ました。ただ、そう  
いう話題性のために旅をしているわけでは  
ないので、あんまりやると、違っちゃよう  
な気がするんです。そうじゃないものが何  
かあるんじゃないかと今も模索し続けてい  
るんです。何が結果として出るかはまだ  
に自分でわからないんですけど、ただ、  
来るものはこぼれずですから、これからあ  
と少し、いろんなメディアが取り上げてく  
れるといいですね。終わってからも、ど  
こかで、クルマとか今回の旅道具一式の展



○「Vagabond-man」のホームページ。写真の  
女性は、いったい誰？ 詳しくは日記にて。  
URL <http://www.root.or.jp/vagabond-man/>

示とかできると面白い。

Q：5月20日にひとまず終わらさうですが、  
最後は何かイベントは考えているんですか？

竹村：猿岩石みたいなおことはないです  
よ(笑)。高いところで終わるのもはかばかし  
いから、漠然と富士山に登って終わろうか  
とも思っていたんですけど、5月だとまだ  
登れないでしょう。そのまま海外に行って、  
返還前の香港で終わるというのもあるけ  
ど、パスポート切らしていますし、でも、  
そろそろ何か考えないといけないと思っ  
ています。

Q：日本一周の次は、アメリカ一周とかどうで  
すか？

竹村：それ考えているんです。一番最初  
に書いた企画書には、「僕の旅は5カ年計  
画だ」と書いていたんです。最初の1年が日  
本一周で、次がアメリカ一周で、次がヨ  
ーロッパ、アジア。ただ、精神的・体力的  
にそこまで持つかどうか分かりませんね。  
スポンサーしてくれる人がいたらありが  
たいんですけど、結局持ち出しになります  
から、辛いですね。かといって、テレビな  
んかの企画だと、シナリオが決まってい  
て、演じるだけの役者になってしまいますから。

Q：5月20日以降の予定は？

竹村：今やりたいことが山のようにあるん  
です。日本中で見てきたことを、何か違っ

た形で形にしていきたいですね。地域活動  
やっている人とか魅力的な人にたくさん出  
会ったんですけど、そういう人たちと、イ  
ンターネットみたいなメディアを使って面白  
いプロジェクトができないかなとか。ずっと  
旅を続けていると、環境とか自然とか、い  
ろいろ身につまされることがあって、まだ  
具体的ではないけど、やりたいことは山の  
ようにあります。よく旅で自分を見つめる  
ってあるじゃないですか。いろんなところ  
でいろんな人と出会って刺激を受けまし  
たし。それから、協力してくださった方へ  
のお礼や報告もあるし、何らかの形でまと  
めたいとも思うので、けっこう忙しそう  
です。

Q：あと少しですけど、最後まで元気で頑張っ  
てください。

竹村：そうですね。インターネットやって  
いるから、ここまで続けてこれたというの  
はありますね。何もしないで旅を続けてい  
たら、精神的に1年も持たないと思う。毎  
日ホームページを作らなくちゃいけない  
という枷(かせ)があって、読んでくれた人か  
らメールが来て、つながりが生まれたり、  
すごい助かっています。ホームページを作  
ってよかったなと思います。時間的体  
力的にはきついんですけど、それがなかつ  
たら、これまでやってこれなかったと思  
うし、もっと旅の形も変わったんじゃない  
でしょうか。(取材・文/鈴木康之)

# Research!

インターネット何でも調査隊が行く!

「インターネット何でも調査隊」は、ニュースなどでは解決できないインターネットについての素朴な疑問を、あなたに代わって調査します!

## 就職活動中の学生諸君に贈る、 とっておきの インターネット活用法

今年も就職活動のシーズンがやってきた。情報誌などに「インターネット就職」の文字がにぎやかに躍っているのを見て、「しめしめ...」とほくそえんだ人、「それって何?」と目が点になった人、その反応はさまざまだろう。しかし、これまでインターネットを使っていた人にと

っても、こと就職活動で使うとなると、これまでのようにお気軽にはいれないはず。そこで今回の「何でも調査隊」は、こんな悩める学生諸君(+就職課の人?)に向けて、専門家からアドバイスを聞いて来た。

この意見を参考に、資料請求や情報収集にインターネットを役立てたいものだ。これまでの資料請求ハガキを手書きする手間に比べると、メールでのエントリーは圧倒的に効率がいいはず。この際だったら「便利なツールは使わなきゃ損!」くらいの意気込みでインターネットも積極的に使ってみたらどうだろうか。君の春はもう近い、頑張れ!(F)

インターネットを上手に使ってほしいですね

### RECRUIT GUIDE on the NET



(株)リクルート  
RECRUIT GUIDE on the NET  
編集長の三牧さん(右)と副編集長の上野さん(左)

「企業のブランドイメージにこだわらず、自分が何をやりたいのか、どんな仕事に向いているのかということをしっかり持って企業を選んで欲しいので、企業名の50音順検索はわざとやりにくいようにしています」(三牧さん)

「電子メールも、ある程度の練習は必要だと思いますね。相手や自分のアドレスを間違えないこと。内容も具体的に、的を得た文章を書きたいですね。あと、感情のやりとりは絶対にしないほうがいいと思います。メールではそうした感情的な一文は特に目立ちますから。また、就職に関するメーリングリストもたくさんあるので、

覗いてみるといいかもしれません。ただし、情報の取捨選択は大切です」(上野さん)

「メールに時候のあいさつなどをダラダラと書く必要はないと思いますけどね」(三牧さん)



URL <http://job.rnet.or.jp/RG/>

「RECRUIT GUIDE on the NET」は、約3,500社の求人情報を掲載し、セミナー情報なども豊富な、なかでもオススメは「自己発見・適性診断テスト」で、約140項目の質問はヘビータグ、ぜひチャレンジして欲しい。

メールを送る前にもう一度チェックを...

### 毎コミCareer Space



(株)毎日コミュニケーションズ  
キャリアスペース課 課長の清宮さん

「昨年と比べて今年は、インターネットの使い方でも使われ方も落ち着いてきた感じですね。とくに地方の学生や留学生にとっては便利だと思います。メールを送る際は、簡潔に失礼のないものを。メールのフォームがホームページなどにある場合は、それを使うのがいいと思います。企業に送る前に、試しに一度自分宛てに送ってみるとミスがよく分かりますね。あと、ホームページを見たりメーリングリストに参加したりしていると、就職活動を実際にやっている気になってしまうことが多いので、

あくまで自分で動くのが基本ということだけは忘れて欲しいですね。大切なのは人間性で、インターネットは単なる手段だということを忘れずに」



URL <http://www.mycom.co.jp/career/index.html>

「Career Space」は、2,000社を超える企業データを掲載。学生が希望する条件で検索できるサービスや、OB・OGの体験レポート、業界特集、セミナー情報などを掲載している。

メールといっても手抜きはいけませんね

### Career Mosaic Japan



(株)インテリジェンス  
HRCプランニンググループ  
ディレクターの平間さん

「就職にインターネットを使うといっても、やっぱり実際に面接を受ける必要はあります。インターネットだけで完結することはないといっているんじゃないですかね。ただ、企業へのアプローチの手段が増えたという意味ではインターネットはとても便利なツールだと思います。私どもは、就職活動に関するさまざまな情報を無料でメールで提供するサービスを行っていますが、現在約1万人の会員がいて、申し込みも毎日約400人くらいはありますね。そうしたものを積極的に使うのもいいと思います」



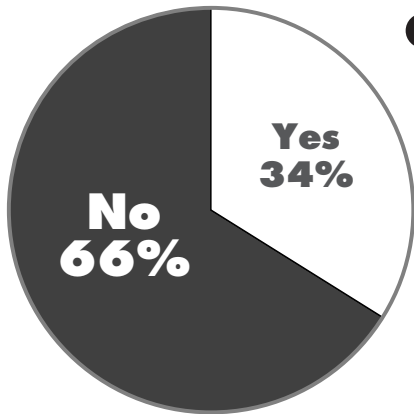
URL <http://www.careermosaic.or.jp/>

「Career Mosaic Japan」は、世界9か国でインターネット求人情報サービスを行うCareer Mosaicの日本版で、大学生のための就職情報では新卒採用を実施する厳選した企業情報を掲載中。

インターネットなんでも調査隊では、あなたの「見たい、知りたい、聞きたい」を応援します。どんなくだらないことでも結構です。  
・こんなことを調べてみて  
・これって実際はどうなってるの?  
宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp) です。

# Thinking!

インターネットマガジン世論調査



インターネットマガジンのWWWサーバーでは、社会のさまざまな問題や現象について、インターネットを利用して意見を募る「世論調査」のコーナーを設けています。3月の結果はこのようになりました。寄せられたご意見は、

### 3月の結果発表!

## 学校の制服着用義務にあなたは賛成ですか？

WWWサーバー上で公開しています。ぜひご覧ください。

① 次回のテーマは・・・

多額の不良債権をかかえた銀行の経営破綻が相次いでいます。政府は、預金者保護の観点から、公的資金導入もやむなしとの見解を表

明しています。これは、銀行という公共性の高い企業の破綻によって、取り付け騒ぎなどのパニック現象が起こることを憂慮した意見です。しかし一方では、一民間企業の経営責任を国民が肩代わりすることへの不満の声もあります。あなたはこの件に対してどんな意見をお持ちですか。アクセスお待ちしています。

URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/yes-no/>

### 次回のテーマ

銀行の経営破綻。預金者保護のための公的資金導入はやむを得ないか？

このほかにも、世論調査で取り上げてほしいテーマを募集しています。宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp) です。採用分には、ダイレクトプラスを発行します。

# My Home Page

## 自薦ホームページPRコーナー

### ネットに親しみ、書にも親しもう

URL <http://www1.nisiq.net/~takemura/>

私は竹村天祐書道記念館という自分の書道記念館を持っています。書道とインターネットの結びつきはなかなかピンときませんが、いろいろの方に作品を見ていただくとう昨年1月に開設しました。書道を愛好している方はもちろん、誰でも楽しめるようなページをめざしています。作品は自分の作品や秋田県立六郷高等学校の書道部や芸術科で書道を選択している生徒の作品です。



### 西暦2001年までの過ごし方を考える

URL <http://www.asahi-net.or.jp/~tu9t-smz/>

近づく2001年は、21世紀の開幕であるだけでなく、1000年間続く新しい第三ミレニアム(千年紀)の初年でもあります。このホームページは、2000年から2001年への歴史的な移行の瞬間を、どこでどのようにして迎えるかを考えていく実用的で楽しいページです。2001年に関する最新の情報や話題を満載し、ほぼ毎日更新を続けています。100年前の新聞に見る20世紀の開幕の様子や、映画「2001年宇宙の旅」フォーラムの全記録など、資料も充実。各ページとも、美しいスペース画像の数々に加え、SF映画のテーマ曲を中心としたMIDI音楽が流れ、一足先に21世紀の気分を楽しむことができます。

(清水伴雄)



### これぞ「中年のこだわり」だ!

URL <http://www.inetshonai.or.jp/~ikeshu/>

山形県酒田市に住む善良中年(?)「いけしゅ」のホームページです。一見アットホームな個人ページですが、自作MIDIのダウンロードあり、1日30ヒットのニギヤカ伝言板(ほとんどフォーラム)ありで、毎月更新しています。今回、ホームページ・オーナーの会として「ご先祖さんホームページ」も開設しました。借り物ですが、「ヘール・ポップ彗星」の写真もある「中年」のこだわりページです。

(いけしゅ)



### WANTED!

アクセス増加は必至! 自慢の自作ホームページをこのコーナーで紹介してみませんか? ホームページのURLに紹介文を添えて [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp) までご一報を! 投稿文にはダイレクトプラスを発行します。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)